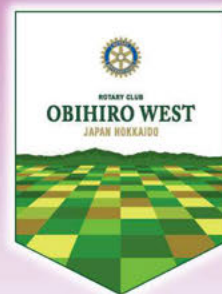




# 帯広西ロータリークラブ 第2422回例会 2023.3.2 会報



■RI第2500地区スローガン■

ともに紡ごう！  
ロータリーの未来へ

■クラブ・テーマ■

新たな半世紀に向かって…RESTART

## 米山記念奨学生終了挨拶

モハメド、イスラエ モハメド アリ 様

私は先進的で高度な日本の大学での研究活動を通し獣医学の博士号を取得するためにエジプトから来日しました。私は2019年の4月から研究を開始し、人類と環境の繁栄に密接に関わるウイルス感染症の制御における天然由来薬用植物の応用に注目してきました。



帯広畜産大学の博士課程への入学は私の獣医師としての経験に大きな影響を与えました。この博士課程では、博士号の取得を達成するための助けとなる革新的なプログラムが提供されました。本課程のサポートシステムは素晴らしく、そこに関わる全ての人々が情熱を持ち互いに助け合っています。

私は帯広ロータリークラブに参加出来たことを大変嬉しく思っています。私はそこで様々な分野のメンバーと出会いました。私と私の家族は、お互いの違いを受け入れ、尊重し合いながら他の文化的背景を持つ人々と協力する機会を得ました。私たちはメンバーの家族と一緒に帯広動物園に行ったり、楽しい会を開催したり様々な社交イベントに参加しました。今月はクリスマスのお祝いで楽しいひと時を過ごしました。私の子供達は沢山の贈り物を貰いとても幸せそうでした。子供たちは身の回りの活動に興味を示し、ここで沢山のひとたちと遊ぶことで社会的および知的に成長しています。

私の素晴らしい思い出の1つに、北海道のさまざまな地域のロータリー会員全員が参加する大規模な地区会議に参加し、ロータリーの奨学生全員に会い、皆さんの前で自己紹介をした経験があります。また、帯広東ロータリークラブからゲストとして招待されたことは光栄でした。そこでメンバー全員に会い、私自身や家族、エジプトの紹介をすることができてとても幸運でした。日本での学習過程を通

して自分の経験や課題について話し合い、表現する機会があったことは大変幸いでした。

イスラム教徒である私たちの宗教を尊重し、自分自身を表現することや、食べ物の選択において安全な環境を提供してくれたすべてのメンバーに深く感謝しております。彼らはまた、ラマダン（イスラム暦の9番目の月で、夜明けから日没まで厳格な断食が行われる月）の断食の時期についても理解して下さっていました。

日本での活動を可能に下さいました私のカウンセラーであるOno Tatsuo様に感謝の意を表したいと思います。さらに、一緒に楽しい瞬間と忘れられない思い出を作ってくれた彼の家族にも感謝します。私がロータリー奨学会に参加している間、彼らは全てにおいて本当に協力的に接して下さいました。

最後に改めて皆様に感謝申し上げます。今後も西ロータリークラブ会員の皆様と関係が続けていくことができますと大変幸いですよろしくお願いたします。



## 3月誕生祝

柴田 和明	会員	1935.3.30
佐々木和彦	会員	1957.3.10
高田 浩司	会員	1960.3.21
谷脇 正人	会員	1966.3. 2
藤本 剛	会員	1971.3. 7
伊藤 公康	会員	1972.3.16
米田 健史	会員	1986.3. 5



会長 奥 敏則 副会長 高田 晃一 会場監督理事 長平 圭太 発行：広報委員会 (副)板倉 利幸  
幹事 森 房明 副会長 河西 智子 プログラム委員理事 菊池 俊博 委員長 河合 敏 (副)所 輝泉



例会日/木曜日 12時30分～13時30分 例会場/北海道ホテル 帯広市西7条南19丁目1 (TEL 21-0001)  
創立/1972年2月24日 事務局/帯広経済センタービル東館3階 TEL 25-7347 (直通) FAX 28-6033

### 3月結婚祝

奥田 頼昌	会員	1977.3.12
山本 範之	会員	1978.3.27
齊藤 憲生	会員	1982.3.27
小谷 典之	会員	1988.3.27
立崎 貴之	会員	1992.3.21
堂山 啓太	会員	2000.3.11
河西 智子	会員	2010.3.14
藤本 剛	会員	2013.3.15
菊地竜太郎	会員	2014.3.1

### 乾杯

#### 古田 敦則 会員

ご指名でございますので乾杯をさせていただきます。牛乳持ってくるとトラウマになっておりまして、牛乳事件ってのございまして、私が会長の時までに入会された方は覚えていると思うのですが、森SAがその時ですね、いきなり点鐘と言いまして、心の準備ができなかった私は牛乳をこぼしてしまいました。あろうことかその牛乳が私の股間にかかりまして、泣く泣く例会のセレモニーをそのまま続けたという苦い思い出がございます。くれぐれも皆様お気をつけください。その話はどうでもいいのですが、7名の誕生祝いの方、9名の結婚祝いの方、たいへんおめでとうございます。私事ですけれども、去年私ちょっと病気をしまして2週間ほど入院をしていました。それまで病知らずだったので、当時はちょっとへこんでショックだったんですけれども、まあその時は今までの自分とか、これからの自分を振り返る、そうした良い機会になったかなと思います。その時やっぱり強く思ったのは今まで自分が当たり前だと思っていた日常と言うか、当たり前のことは実は当たり前じゃないなっていうことをすごく強く感じたわけです。自分が健康で仕事をする、それから自分のパートナーが元気ではつらつとしていること、自分の家族が大禍なく過ごしていること、そのことは日常で当たり前なだけども、実は自分の人生にとってかけがえのないことなんだということを病気をして初めて感じたというわけです。誕生日とか結婚祝っていうのは人生の中で年に一度訪れる日ですが、そうした日を自分が大禍無く一年続けてこられたこととか、これからまた一年そうでありたいという願いを込めて親しい方々とその日を祝っていただきたいと思えます。ともにロータリーという仲間がそうであることを祈って乾杯をしたいという風に思えます。ご唱和ください。おめでとうございます乾杯。



### 会長報告

#### 奥 敏則 会長

皆さんこんにちは。会長報告をさせていただきます。

先週の創立記念例会、菊池委員長を始めとするプログラム委員会の皆さん、



大変ご苦勞様でした。以前は、親睦委員会の担当例会でしたが、親睦の仕事量を減らそうということで、プログラム委員会へ担当を代えさせていただきましたが、素晴らしい例会をしていただきありがとうございました。また、先週より入会をしていただきました梅田和志会員の方も、早く帯広西ロータリー馴染んでいただけるよう皆様のご協力をお願いいたします。

そして、先程ご挨拶をいただきました米山記念奨学生イスラエさんが、博士課程を終えられ、家族とともに大阪へ行かれることとなりました。1年という短い期間ではありましたが、いろいろと関わりを持って、大変勉強をさせていただきました。大阪や国に戻られてからも、ますますご活躍されることを祈念しております。カウンセラーをしていただきました小野会員もご苦勞様でした。来月からは、新しくイラン出身のファトヒさんという女性の留学生を米山記念奨学生としてお世話することになります。カウンセラーの金澤会員も宜しく願います。

さて、ロータリーカレンダーでは3月は、「水と衛生月間」となっております。きれいな水とトイレなどの衛生設備が利用できることは、人権としての一つです。ここ日本では、蛇口をひねると透明で安全な水が飲め、汚物や排せつ物などは安全に処理施設へ送られて処分されるなどということは当たり前のこととなっておりますが、ユニセフの2020年時点での統計では、世界で20億人が安全に管理された水を使用できず、このうち1億2,200万人に上る人々が湖や河川、用水路などの未処理の地表水をそのまま使用しています。また、世界で36億人が安全に管理された衛生施設(主にトイレですが)、これを使用できないでいます。そのことから、不衛生な衛生習慣により、下痢などを招き、脱水症状などから毎日3000人近くの子供が命を落としているともいわれております。

ロータリーでは、2030年までに、すべての人に安全な水と衛生設備、衛生環境を提供するという目標を掲げました。そして、その目標達成に向けた取り組みを呼びかけています。昨年の11月10日の例会では、帯広ロータリークラブのマレーシアでの水道施設の設置事業のお話をさせていただきましたが、この事業などはロータリーの目標達成のための実現に向けた素晴らしい一例です。

私も商売柄、フィリピンとタイで井戸を掘ることや、ガチャポンと呼ばれる手押しポンプを設置してきたことがありますが、なかなかいい水には出会えませんでした。大腸菌が多く、水にも鉄分やマンガンなどの成分が多く含まれ、色のついた地下水しか汲み上げられないこともありました。原因は一度に大量の雨が降り、何もかも含んだ水が地下に浸透していくことや、生活排水を垂れ流している川の伏流水が地下へ流れ込んだり、雨などが流れ込む水を濾過する役目の土の質が悪いなどの原因はいろいろあります。最終的には、ボーリングの機械を持ち込

み、100mほど掘って何とか飲み水として使えるようにしてきました。

それに比べ、日本とりわけ十勝や帯広の水は、奇跡とも言うべき、雨や雪の降水量も程よく、濾過してくれる土や砂利・礫・砂・粘土の織り成す層が素晴らしく、自然の浄水器ともいうべき機能がうまく働いているのです。どこを掘っても、パイプ1本ほどで綺麗な水を汲み上げることができるこの地に生まれてきたことに感謝し、世界の全ての人が、我々と同じように苦労しなくても水が飲めるように、「水と衛生」の改善に取り組んでいかなければならないと思います。是非とも、グローバル補助金などを活用し、わがクラブも関わっていければと思っております。以上会長報告を終わります。

## 会務報告

森 房明 幹事

### ①第6分区IM (Intercity Meeting)

開催のご案内

日 時 3月18日(土) 午後0時30分  
登録受付

場 所 ホテル日航ノースランド帯広

13:00 開会式

13:30~16:50 講演・特別講演・閉会式

17:25 懇親会

講 演:「ロータリー財団とロータリー活動にインパクトを」

細川吉博パストガバナー

特別講演:「ベネズエラと日本のつながり

-今しておくべきこと-

ベネズエラボリバル共和国特命全権大使

石川 成幸 様

※尚、帯広RC、3月15日(水)の繰下げ例会と致します。

帯広西RC、3月16日(木)の繰下げ例会と致します。

帯広北RC、3月17日(金)の繰下げ例会と致します。

帯広南RC、3月20日(月)の繰上げ例会と致します。

帯広東RC、3月21日(火)の繰上げ例会と致します。

### ②帯広RC、創立記念夜間例会開催のご案内

日 時 3月8日(水)午後6時30分

場 所 ホテル日航ノースランド帯広

### ③帯広西RC、移動例会開催のご案内

日 時 3月9日(木)午後0時30分

場 所 帯広市図書館 多目的視聴覚室  
(西2南14-3-1 電話22-4700)

※駐車場に限りがございますので、近隣の駐車場のご利用をお願いします。

※例会終了後にお弁当をお渡しいたしますので、お持ち帰りください。

### ④帯広南RC、3月13日(月)の例会は、休会と致します。

帯広RC、3月29日(水)の例会は、休会と致します。

帯広西RC、3月30日(木)の例会は、休会と致します。

帯広北RC、3月31日(金)の例会は、休会と致します。

### ⑤例会終了後に定例理事会を開催致します。

## 委員会報告

国際奉仕委員会

太田 豊 委員長

皆さんこんにちは。地区からトルコシリア地震災害義援金のお願いが来ております。例会中回しますので、ぜひ皆さんの温かいご支援をお願いしたいと思います。トルコと日本の関係は皆さんもご承知の通り、海難事故以来ですね東日本大震災では大変トルコから支援を受けております。担当ということで私ありったけの千円札まず5枚を入れさせていただきますので、だいたい一人2000円ぐらい入れていただくと10万円ということで、競争ではございませんが5クラブでトップになると思いますのでよろしくお願いいたします。以上報告ですありがとうございます。



## ニコニコ献金

千葉 清秀 親睦活動委員長

森 房明 幹事

新入会員の梅田さん宜しくお願いします。前回例会に間に合わず申し訳ありません。



伊東 肇 ロータリー情報委員長

本日担当例会です。宜しくお願いします。

佐藤 聡 会員

皆様にクラウドファンディングでお世話になりましたラクレットチーズのオリーブオイル漬け「オリーブの涙」が北のハイグレード食品に選ばれました。今後ともご支援の程宜しくお願いします。

小野 辰夫 会員

イスラエが最後の例会出席となります。一年間ありがとうございました。

熊切 宏樹 会員

弟の映画「#マンホール」が2月21日ベルリン国際映画祭で上映されました。世界70ヶ国での上映も決まったそうです。帯広も4/7~4/27シネマ太陽で上映予定なので皆様、家族でご覧ください。

千葉 清秀 親睦活動委員長

ニコニコ発表させていただきました。

ニコニコ	3月2日	16,000円
献金	累計	489,000円 (3月2日現在)

# 「個々人そして組織の成長の為に」



皆さんこんにちはロータリー情報委員会の伊藤です。本日の例会は年頭初にRLIについてというのを担当することになりまして、その中で三回頂いた例会のうちの一つをこちらの方の内容にしようということで、軽く引き受けて資料を作り始めたら意外と知らないことが多過ぎて、最初は概要を説明して終わろうと思ったんですが、概要説明するだけだと皆さんに届きにくいような内容になるのかなという風に思ひまして、ちょっと違う角度も含めて本日は皆様にRLIというものがどういうものなのかとか、なぜ今これを取り上げるのかっていう事について自分なりに理解したところの話をしたいと思ひますので、宜しくお願い致します。

